

老人クラブ保険・事故の状況（平成28年度）

1、傷害保険の事故概況（ご自身のケガに支払われる保険です）

- 事故件数：約8,000件（内死亡72件）
- 保険金支払い：事故の70%は「24時間型」、30%が「活動型」で発生
- もっとも多いケガの状況
【平らな場所で】⇒【転倒】⇒【骨折】

◆死亡事故の実例

状況	事故の内容	支払種目
活動中	月例会後、帰宅途中で転倒、頭を強打、その後死亡	入院、手術、死亡
	会議後の食事中、刺身を詰まらせて搬送後、死亡	入院、死亡
	お茶の準備をしていて転倒、膝蓋骨粉碎骨折。それが主因となり、その後死亡	入院、死亡
	月例会昼食弁当を詰まらせ呼吸不能に。無意識状態で10日後に死亡	入院、死亡
	クラブのチラシを自転車で配布中、自動車と衝突し死亡	入院、手術、死亡
活動中以外	家族が不在中、入浴中に溺死（帰宅後、家族に発見される）	死亡
	室内で転倒、骨折。救急車で搬送、入院の後、死亡	入院、死亡
	山にタケノコ掘りに行き、滑って転落。頭部打撲して、死亡	入院、死亡
	足を滑らせ側溝に転落。ドクターヘリで救急搬送され約2週間の入院の後、死亡	入院、手術、死亡
	バイク運転中、交通事故にて死亡	入院、手術、死亡

2、賠償責任保険の事故概況（損害を被った方に支払われる保険です）

- 事故件数：約20件
- 損害補償額：最高約42万円の賠償責任事故が発生

◆老人クラブ活動中に生じた実例

他人の眼鏡を破損	Aさんがメガネをはずし机の上に置いたと同時に隣席のBさんが席を立ち歩き出した時、誤ってメガネを手で払い落とし、レンズが破損してしまったもの。
スポーツ中の行為で相手がケガ	公園にてグラウンドゴルフプレー中、Aさんの打った球がBさんの足元に当たったため尻もちをつき転倒。Bさんは入院、通院。
草刈機で小石が飛び車両ガラス破損	清掃・草刈作業の際、エンジン付刈払機を使用して草刈り中に小石が跳ね、公園脇住宅に停めてあった軽四輪自動車の左後部窓ガラスに当たり損傷。